小美玉市デジタル・トランスフォーメーション(DX) 推進計画 基本計画(案)

●パブリックコメント集計結果一覧表

1. 意見提出者数 3 人

提出方法	人数
郵便	0
ファクシミリ	0
電子申請	3
直接持参	0
合 計	3

2. 意見内容及び市の考え方

NO	意見の対象箇所	意見内容	意見数	市の考え方(回答)
1	日 日 日	高齢者のために全てデジタルは良くないと思うけど、行政手続きのデジタル化はとても良いと思う。土日や24時間できたりするととても助かります。あと上下水道の支払い方法にクレジットカードを入れてほしい。	1	貴重なご意見ありがとうございます。 本計画案8ページでもお示ししているとおり、高齢者以外にも全ての方がデジタル化の恩恵を受けられるようデジタルデバイド対策に取り組んでまいります。 また、行政手続きのオンライン化についても、本計画案6ページでもお示ししているとおり、最終的には来庁せずに手続きが完了できることを目指し積極的に取り組んでまいります。なお、上下水道料金の支払い方法につきましては、令和3年3月にスマートフォンアプリによる支払いを導入しましたが、クレジットカードによる支払いは、初期費用や1件当たりの手数料など費用に対する課題があり、導入には至っておりません。今後も引き続き、クレジットカードによる支払いを含めた支払い方法の多様化について、利用者の利便性、費用対効果を検証しながら、検討してまいります。
2	計画全般	【息見】 「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」の遵守にとどまらず、最新のセキュリティ対策を常に更新して適用して頂くようにお願いします。 【説明】 初めは最新の良いものを導入してもすぐに陳腐化してしまう世界です。 セキュリティもいたちごっこで常にアップデートし続けなければなりません。信頼できるメーカーとの提携も重要かもしれません。利便性向上や省人化は必要で全般的内容は強く賛成ですが、上記点が皆様の心配事だと思います。よろしくお願いいたします。	1	貴重なご意見ありがとうございます。 ご指摘のとおり、デジタル技術の進展は目覚ましく、それに伴いセキュリティ対策も常に更新する必要があります。また、昨今多発しているサイバー攻撃の標的にいつなるか予測不能な情勢であり、重要な行政データを守るため、また利用者の皆さまが安心安全にデジタル技術を活用するためにセキュリティ対策を徹底してまいります。

NO	意見の対象箇所	意見内容	意見数	市の考え方(回答)
3	計画全般	セキュリティ関係 情報漏洩や、外部からの悪意のある攻撃やハッキング等への対策は、当然専門家が対応する形になるかと思います。一方、災害関係でのリスクヘッジは? 例えば、電源関連で言えば、無停電源、バックアップ、非常用発電機(当然、キャパと定期的点検/確認は、なされているかと思いますが、一台だけだと、しかも、同じ場所では、リスクが残ります)。特に、雷が名物である地域で仕事をして来た事から、老婆心ながら。 職員の方々の認識 PCや、サーバー、その他ディジタル機器などは、勿論高価なものですが、価値が大きなものは、データです。 それを入力するために、多くの人件費や、時間がかかっている事を、意外と多くの、仕事に関わっている人達が、認識していない事を、体験して来ています。この辺りの事も、しっかりと理解して貰う取り組みをお願いします。 活用に関して 医長職を受けて、常々感じているのが、様々な申請や報告、依頼を提出して来ているが、その後の状況(実施時期とか、進話や、知向いたりしないと、中々物事が進まないなどの事が、少な、その人数の人が役所窓口に行くのも大変な地区もあみ、なり手が無くなる恐れがある地区も、これから先、心配)が、そしてれては対応する書く部署の職員の方々が、対応してくれてはいるが、区長のサイドも、取りサイドも、それが本来すべきとはいがるも多く、勿論ゼロになるべきではないだろうが。ディジをルに対応する事により、本来すべき業務に。(アクセス権を切く利用する事により、本来すべき業務に。(アクセス権をおり、カールととは、ないのではで、ないのではで、まり、本来すべき、関係者間で、その為の情報の共有の推進を。	1	貴重なご意見ありがとうございます。 本市では、災害時における大規模停電等に備え、重要データのバックアップやサーバへの非常用電源の確保、機器故障等に備えて、必要とされる設備よりも多めに予備設備を準備しておくことで、障害が発生しても、継続して利ます。また、令和4年3月には「小美玉市業務継続計画」を策定し、非常時においても市民の社会生活の維持に必要な業務を継続(早期再開)できるよう対策を講じております。 データの価値につきましては、ご指摘のとおり非常に高いものと考えております。本計画案7ページでもお示ししているとおり、今後はペーパーレス化を推進していくことになり、データの重要性はさらに高まります。データのバックアップ等の保管方法の徹底だけでなく、データを管理している職員一人一人の意識醸成を図ってまいります。 手続き状況の可視化につきましては、様々な手法を模索し、利用者の皆さまの利便性が高まるよう努めます。いただいただきます。
		合計	3	